

kurihara NEWS

7月の様子

1日(水)に笹飾りを行い、7日(月)には七夕まつりを開催しました🌿

今年も本物の笹を使って笹飾りを行いました。子どもたちは一人ひとりが心を込めて作った飾りや短冊を嬉しそうに飾り付け、「お願いごとが叶うといいな!」と楽しみながら取り組んでいました。色とりどりの飾りで笹も華やかになり、季節を感じられる素敵な七夕飾りが完成しました。

七夕まつり当日は、各クラスで作った笹飾りや短冊をおたきあげしました。煙とともに願いが空へ届く様子を見つめながら、「お願いが叶いますように」と手を合わせる姿も見られました。また、七夕の由来についてのお話を聞いたり、七夕の歌を歌ったりしながら、季節の行事に親しみ、日本の伝統文化に触れる貴重な時間となりました。

さらに、男性職員による劇も披露されました!体を張った演技に、子どもたちの笑い声に包まれ、大盛り上がりとなりました。子どもたちはもちろん、職員にとっても記憶に残る七夕まつりとなりました。



3日(金)には、避難訓練(火災)を行いました。

火災発生を想定し、避難経路や避難時の約束を確認しながら訓練を実施しました。最近では地震などの災害も多く、職員一同、改めて防災への意識を高めながら訓練に臨みました。

急な非常ベルの音に驚く子どもたちの姿も見られましたが、先生の話を聞き、落ち着いて避難することができました。万が一の災害時にも子どもたちが安全に避難できるように取り組んでいきます。



15日(水)に、年長組は延期となっていた園外保育へ行きました🚌

行き先は「湘南台文化センター こども館」です。夏の暑さを感じる中、子どもたちは「早く着かないかな?」とワクワクした様子でバスに乗り込み、元気に出発しました!

館内では、異国の民族衣装や世界のさまざまな楽器に実際に触れてみたり、宇宙に関する展示を見てみたりと、普段なかなかできない貴重な体験を楽しみました。また、展示物を興味津々に見つめ、「これ知ってる!」「すごい!」と友達同士で話しながら学ぶ姿も見られました。

園では味わえない発見や体験があり、子どもたちにとって思い出に残る園外保育となりました。たくさん遊び、たくさん学んだ一日となり、帰りのバスの中でも楽しかった思い出を話す子どもたちの笑顔があふれていました♡



栗原幼稚園 年長 園外保育 2026年7月15日



栗原幼稚園 年長 園外保育 2026年7月15日

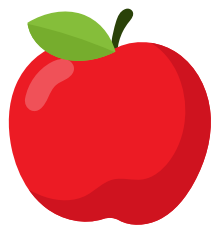


栗原幼稚園 年長 園外保育 2026年7月15日

1日目は、まずボルタリングに挑戦しました！初めて体験する子が多く、高い壁にも諦めず挑戦し、『できた！』という達成感を味わうことができました。その後は『びっくりドンキー』で昼食を楽しみました。宿泊施設に到着してからは、施設内を散策したり、クラフト活動に取り組んだり、普段の園生活ではできないさまざまな体験を満喫しました。夜まで友達と一緒に過ごし、たくさんの思い出を作ることができました。2日目は、ゴルフ・空手・サッカーなど、さまざまなスポーツに触れ、それぞれの競技を楽しみながら体を動かしました。子どもたちの笑顔や真剣な表情をたくさん見る事が出来ました。最後はみんなでボウリングへ行き、大盛り上がり！ストライクやスペアは取れたかな？最後まで笑顔いっぱいの合宿となりました。お友達と一緒に2日間を過ごしたスポーツ合宿は、子どもたちにとって忘れられない思い出になりました！！



成長だより



りんご組



製作活動では、のりの使い方にも少しずつ慣れ、適量を意識しながら自分で取り組めるようになってきました。まだ難しさを感じる場面もありますが、保育者と一緒に確認しながら意欲的に挑戦しています。

また、友達との関わりでは、「貸して」「どうぞ」と言葉で気持ちを伝えようとする姿が増え、お友達とのやり取りを楽しめるようになってきました。遊びの中でも、一緒に笑い合ったり協力したりする姿が多く見られ、友達との関わりが広がっています。

入園当初は涙を見せることもありましたが、今では園生活にもすっかり慣れ、安心して毎日を過ごすようになりました。朝の会や活動にも落ち着いて参加し、保育者や友達と笑顔で過ごす姿がたくさん見られています。一人ひとりがさまざまなことに挑戦しながら、「できた!」という経験を積み重ね、日々大きく成長しています。

年少組では毎日柔軟運動に取り組んでいる成果もあり、「シャチホコ」の技では足が頭につく子が増えてきました✨
また、マット運動では多くのお友達が一人で前転ができるようになり、鉄棒の前回りも一人でできる子が続々と増えています!

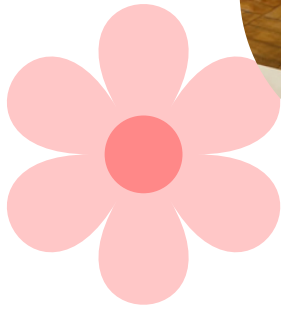
腕の力も少しずつ、ついてきており、子どもたちの「できた!」が日々増えていることを嬉しく感じています😊

2学期は、いよいよ逆上がりにもチャレンジしていく予定です。子どもたち一人ひとりの「やってみたい!」という気持ちを大切にしながら、楽しんで取り組んでいきます!



年少組





年中組



プールや水遊びでは、年少組の頃と比べて着替えのスピードが早くなり、自分でできることが増えてきました。また、水に対する恐怖心も少しずつ和らぎ、笑顔で活動を楽しむ姿がたくさん見られています。給食の時間には、お箸を使う練習にも取り組んでいます。「〇分間はお箸を使ってみよう!」と時間を決めながら、一人ひとりのペースに合わせて練習を進めています。少しずつ上手に持てるようになり、「できた!」という喜びを感じながら意欲的に取り組んでいます。



年長組

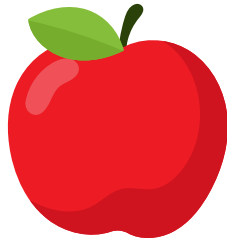
朝のマラソンやリレーを継続して取り組んできたことで、年中組の頃と比べて平均タイムが短くなり、一人ひとりの成長を感じています。自分の目標を意識しながら、最後まで諦めずに走り切ろうとする姿も多く見られ、体力だけでなく粘り強く取り組む気持ちも育ってきました。友達と励まし合いながら走ることを楽しみ、「前より速く走れた!」「最後まで頑張れた!」という達成感が、子どもたちの自信や意欲につながっています。今後も日々の積み重ねを大切にしながら、楽しんで取り組んでいきたいと思います。



月1 TOPIC

Q.ご家庭でも出来る声かけ

「カッコいいお兄さん(お姉さん)だね」「これができたらもっとカッコいいね」といった前向きな言葉掛けは、子どもたちの「やってみよう!」という気持ちを引き出し、自ら挑戦する意欲へとつながります。また、「最後まで頑張ったね」「自分でできたね」「ありがとう、助かったよ」など、結果だけでなく努力や過程を認める言葉を掛けることで、自信や自己肯定感を育むことができます。日々の小さな成長や挑戦と一緒に喜びながら、温かく見守っていただければ幸いです。



りんご組



年少組

「できない! 😞」と諦めてしまう子どもも、「一緒にやってみよう!」のひと言で、やる気を見せてくれることがあります ✨

ポイントは「一緒に」。

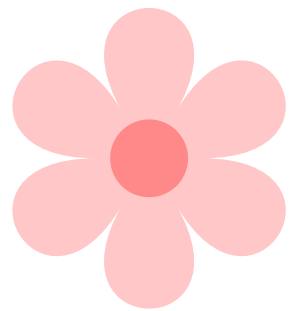
大好きなお家の人と一緒に取り組めることは、子どもにとって大きな安心感と挑戦する力につながります 😊

大好きなお家の人と一緒に取り組める時間は、子どもにとって何よりのパワーの源です 🌈

ぜひ、「やってごらん」「頑張れ」ではなく、「一緒にやってみよう!」と声をかけてみてください 😊💖

スプーンやフォークの持ち方、幼稚園へ行く準備など、日々の生活習慣についてご家庭でも声を掛けていただくことで、子どもたちの自信へと繋がっていきます。

また、その日にあった出来事や頑張ったことについて話を聞き、結果だけを褒めるのではなく、「最後まで頑張ったね」「挑戦してみたね」など、努力や挑戦する姿を認める声掛けをすることで、子どもたちの自信や意欲を育むことができます。



年中組



年長組

ご家庭でも、「おはようが言えたね」「自分でお水を飲めたね」「靴を自分で履けたね」「お手伝いしてくれてありがとう」など、子どもたちの一つひとつの行動を具体的に認める声掛けを意識してみてください。

結果だけを褒めるのではなく、「自分でやってみたね」「最後まで頑張ったね」と努力や挑戦する姿を認めることで、子どもたちの自信や「またやってみよう!」という意欲につながります。

小さな「できた!」と一緒に喜びながら、お子さまの成長を応援していただけたら嬉しいです。

今月の一コマ

7月前半から気温が30度を超える日が続き、本格的な夏の訪れを感じるようになってきました！

園庭で、子どもたちは冷たい水を浴びながら元気いっぱい楽しんでいきます。水鉄砲を使って遊んだり、水しぶきを上げながら笑顔いっぱいでお過ごししたりと、夏ならではの遊びを満喫しています♡

今回は、子どもたちと一緒に「水」で思いきり楽しむ先生たちの姿を撮影しました📷

子どもたちに負けないくらい全力で楽しむ先生たちに、ぜひご注目ください！

